

フジイコーポレーション「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞

審査委員会特別賞を受賞

同社の経営を高く評価

フジイコーポレーション(株) 新潟県燕市小池285・☎0256(64)5511・藤井大介社長
 「は、この度、第5回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞(人を大切にする経営学会・日本でいちばん大切にしたい会社)大賞実行委員会主催)において、審査委員会特別賞を受賞した。それに伴い、3月20日、法政大学市ヶ谷キャンパスにおいて、表彰式・記念講演会が行われ、同社から代表して藤井社長と坂本正弘機械事業・製造部・主任技術指導員、清水和夫総務部・シニアドバイザーが出席した。



表彰を受ける坂本主任

「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞は、企業が本当に大切にすべき、①従業員とその家族②外注先・仕入れ先③顧客④地域社会⑤株主の5者をはじめ、人を大切にし、人の幸せを実現する行動を継続して実践している会社の中から、その取組が特に優良な企業を表彰し、他の企業の範となることを目的として、平成22年度から実施されている。

第5回となる本年度は、団体、個人合わせて47件の応募の中から、厳正なる審査のもと13団体が受賞した。

その中で同社は審査員会特別賞を受賞。受賞理由

由として、①家族主義経営を徹底し、金融機関によるリストアップ提案があった際も、1人も解雇することなく、全社員一丸で難局を乗り切り、業績を回復させた②社員が長時間働く工場内の環境整備も進め、工場の床にはひびを痛めない塗料を塗り、また工場内での転倒を避けるため、工場の床に物を置かないフラット化を徹底し、働きやすい環境づくりを徹底している③女性・高齢者・障がい者・外国人など、あらゆる人材を雇用し活用していることなどが挙げられた。

また、式での同社の審査講評において、審査委員長・法政大学大学院教授の坂本光司氏は、「受賞理由は数多くあるが、同社の『人件費という言葉は疑問、社員は価値の源泉』という考え方に非常に好感が持てる」と高

く評価した。

表彰式では、代表で坂本主任技術指導員が登壇。審査委員の古田士満氏(税理士法人古田士会計所長)より贈賞された。贈賞後の記念撮影では、藤井社長と清水シニアドバイザーも加わり、行われた。

今回の受賞について、藤井社長は、「今回受賞できたことを嬉しく思う。創業から150周年、当社が長く続いてきたのは社員や取引先の方々、地域に非常に大切にされてきた会社だからだと考えている。社内外含めて当社に関わる全ての皆さんに感謝の気持ちを伝えたい」と感謝を述べた。

また、代表で登壇した坂本主任技術指導員は、「創業150周年を迎える本年に受賞できたことを非常に嬉しく思います」と受賞の喜びを話した。